

令和5年度 第2回

神戸市災害時物資円滑供給検討会

資料2：マニュアルの改定内容（概要）

令和6年2月

1. マニュアルの改定内容（概要）

1-1. 支援協力者Webマップの構築とマニュアルへの位置付け

(1) Webマップ表示機能を備えた物資拠点・支援協力者データベースの構築

- 神戸市が整備する災害時物資輸送における「支援協力者マップ」を**パワーポイントからwebマップに変更した。**
本マップを協力事業者に提供することで、**民民連携の強化にもつなげる。**

The screenshot shows an Excel spreadsheet with two main tables. The top table is a list of support facilities with columns for 'ベース名1', 'ベース名2', '名称', '住所', '緯度', '経度', and '分類1'. The bottom table is a macro table with columns for 'マクロ用変数' and '値'.

マクロ用変数	値
シート名	DB
列番号:緯度	8
列番号:経度	9
行番号:ヘッダ	6
出力ファイル名	map_dev/contents/協力者施設.js
列番号:出力属性	3/6/8/9/10/11/19/20/21/22/23/24/25/26/27

Excelマクロを用いて、
データベースに基づきWebマップを更新

図：支援者協力者データベース

1. マニュアルの改定内容（概要）

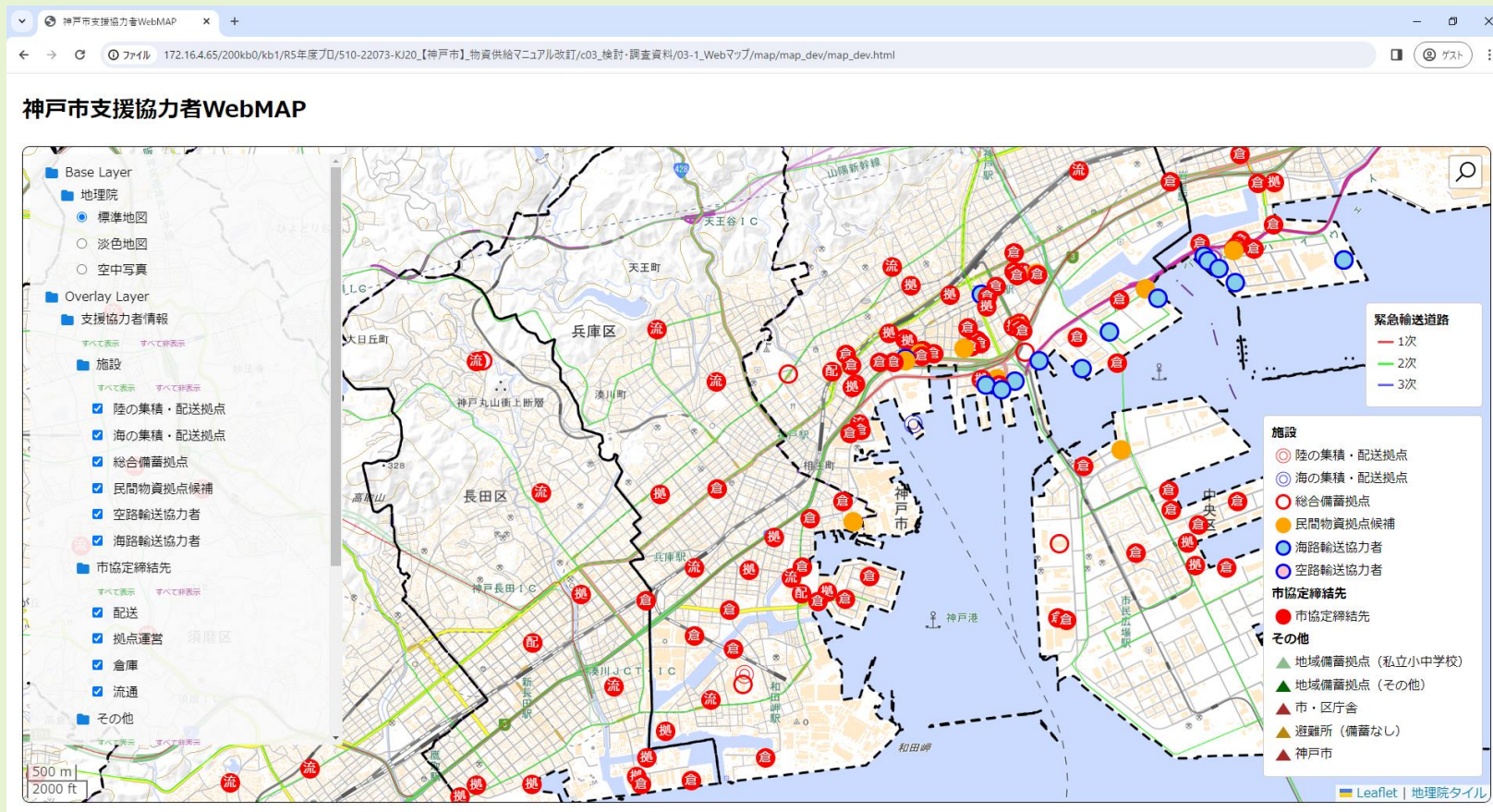
1-1. 支援協力者Webマップの構築とマニュアルへの位置付け

(2) データベースに基づくWebマップの作成

・前ページのExcelデータベースに基づき下記マップを作成

※「参考資料4」zipファイルを解凍⇒「map」⇒「map_dev」

⇒「支援協力者webマップ.html」を開く（フォルダの名称や位置は変更×）



図：支援者協力者WebMAP

1. マニュアルの改定内容（概要）

1-1. 支援協力者Webマップの構築とマニュアルへの位置付け

(2) データベースに基づくWebマップの作成

- ① 凡例のマークをクリックすることで詳細な情報が表示
- ② 施設名称で検索が可能

神戸市支援協力者WebMAP

検索...

No	18
名称	神戸総合運動公園（グリーンアリーナ）
協定内容	-
神戸総合運動公園との距離	5分圏内
北神戸田園スポーツ公園との距離	-
しあわせの村との距離	15分圏内
電話番号	-
FAX番号	-
メールアドレス	-
担当部署	-
担当者名	-
災害時支援可能事項	-

施設

- 陸の集積・配送拠点
- 海の集積・配送拠点
- 総合備蓄拠点
- 民間物資拠点候補
- 海路輸送協力者
- 空路輸送協力者

市協定締結先

- 市協定締結先

その他

- 地域備蓄拠点（私立小中学校）
- 地域備蓄拠点（その他）
- 市・区庁舎
- 避難所（備蓄なし）
- 神戸市

図：支援者協力者WebMAP

1. マニュアルの改定内容（概要）

1-1. 支援協力者Webマップの構築とマニュアルへの位置付け

(3) 支援協力者マップのマニュアルへの位置付け

- ・ マニュアル内「Ⅲ章 1 節（2）具体的な手順と関係主体役割」に支援者協力者マップを明確に位置付けた。

エ. 候補施設の選定や拠点運営に必要な資機材等の確保については、支援協力者マップ（紙・Webマップ）を活用し、効率的な拠点配置になるよう努める。

1. マニュアルの改定内容（概要）

1-2.防災アクションカードの充実化

(1) 防災アクションカードの具体化

- 「だれが・いつ・何を・どのように・何を参考にしながら・どうする」の明確化を図った。ただし、記載のシンプルさは可能な限り保持するため、従来のアクションカード部分には修正を加えず、右側に補足情報を追加することとした。

市と民間との役割分担を共有せよ！		3 補足情報				
<small>本体マニュアル P.20・21・25～27・31～33参照</small> 目標：市から指示・依頼を行う事項と、民間判断・民間調整に委ねる事項を共有		実施者	対応種別	情報の流れ 物資の流れ	様式	
物資の受入れ						
市	1	<input checked="" type="checkbox"/> 拠点への到着予定物資の把握 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点運営事業者への伝達	拠点運営担当職員	情報把握・伝達	拠点運営担当職員 → 拠点運営事業者	-
民間	2	<input checked="" type="checkbox"/> 到着物資の受入れ作業	拠点運営事業者	物資受入れ	-	-
市	3	<input checked="" type="checkbox"/> 受入れ物資を検品し、到着予定物資の受入れ完了を確認 <input checked="" type="checkbox"/> 到着予定物資の受入れ完了を、救援物資対策チームに報告	拠点運営担当職員	情報確認・報告	拠点運営担当職員 → 救援物資対策チーム	-
物資の搬出（避難所・一時保管倉庫への配送）						
市	1	<input checked="" type="checkbox"/> 各避難所への物資の配分計画の把握	拠点運営担当職員	情報把握・伝達	拠点運営担当職員 → 拠点運営事業者	様式4 様式5
		精込み・配送	拠点運営事業者	物資手配・配送	拠点運営事業者 → 配送事業者	様式4 様式5
		検品し、物資対策	拠点運営担当職員	搬出完了・報告	拠点運営担当職員 → 救援物資対策チーム	-
		チームに報告				








・左側は従来のまま
 ・右側に補足情報追加
 ※A3で印刷し、半分に折り基本はA4サイズで利用する。必要に応じて補足情報を確認

1. マニュアルの改定内容（概要）

1-2.防災アクションカードの充実化

(2) 防災アクションカードの追加

- ・発災初期における手順を簡単に確認するため、救援物資対策チームの立ち上げ～調整会議までの手順をアクションカード化した。

救援物資対策チームを立ち上げ 物資供給体制を確立せよ！		7		補足情報		7	
 目標：救援物資対策チームを立ち上げ、 情報を整理し、物資対応の全体像を確認せよ 		<small>本体マニュアル P. 14関連</small>		<small>本体マニュアル P. 14関連</small>			
実施するのは、 救援物資対策チーム職員				実施者	対応 種別	情報の流れ→ 物資の流れ→	様式
1	 <ul style="list-style-type: none"> 指定スペース（経済観光局大会議室 or 危機管理センター 2 階）に事務用品や電話・FAX、PC、様式等を設置・準備し、救援物資対策チームを設置する。 	救援物資対策チーム	体制確保	救援物資対策チーム →市災対策本部（設置の報告）	-		
2	 <ul style="list-style-type: none"> 救援物資対策チーム内の役割（統括・要請受付班・物資調整班・調達班・車両手配班・倉庫班）を確認し、体制を構築する 	救援物資対策チーム	体制確保	-	-		
3	 <ul style="list-style-type: none"> 避難者数や避難所までの道路状況等の情報を市災対策本部から入手する 	救援物資対策チーム	情報収集	市災対策本部 →救援物資対策チーム	-		
4	 <ul style="list-style-type: none"> 神戸市総合備蓄拠点の被災状況（概況）の確認及び総合備蓄拠点への担当職員の配置を行う 	救援物資対策チーム	体制確保	救援物資対策チーム（要請） →施設管理者（回答） →救援物資対策チーム	-		
5	 <ul style="list-style-type: none"> 調整会議を開催し、市における物資の受入れから避難所の供給までの全体像、スキーム、役割分担、連絡方法、災害時物資の扱い方等を確認する 	救援物資対策チーム	方針決定	（補足情報）以降の対応はマニュアル〇〇を参照のこと	-		

1. マニュアルの改定内容（概要）

1-3.全体工程フローの作成

(1) 全体工程フローの作成・マニュアルへの位置付け

・マニュアル内の章節項等をベースに、全体工程フローを作成し、マニュアル資料編に「8.全体工程フロー」とし、位置付けた。

- ① 章節構成と対応付けたフローを作成することで、全体の工程や対応の流れに対する **マニュアル該当ページへのアクセス性の向上**を図る。
- ② 全体フローと防災アクションカードの対応を取る事により、**マニュアルと防災アクションカードの相互関係を整理・明確化**する。

1. マニュアルの改定内容（概要）

1-3.全体工程フローの作成

(1) 全体工程フローの作成・マニュアルへの位置付け

